

知って防ごう「高齢者虐待」

どうして虐待が起こるの？

虐待は「虐待者が悪者だから」起こるのではありません

介護や世話で心身ともに疲れ、追い詰められてしまう人は少なくありません。適切な介護の仕方や認知症への対応がわからず、つい手をあげてしまったり、自覚できても歯止めがきかない場合もあります。

虐待の発生要因（複数回答）

第1位	認知症の症状	56.6%
第2位	介護疲れ・介護ストレス	54.2%
第3位	理解力の不足や低下	47.9%
第4位	知識や情報の不足	47.7%
第5位	精神状態が安定していない	47.0%

※出典：厚生労働省「令和4年度 高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果」

誰もが虐待者になるおそれがあります

無自覚に虐待をしてしまうことも…

調査によると、介護や世話をしている人の半数以上が、「虐待をしている自覚がない」という結果が出ています。気付かずに不適切な対応になりやすい事例をチェックリストで確認してみましょう。

これって虐待？チェックリスト

- 言うことを聞かないので、無視したり、逆にののしってしまう
- 良いことと悪いことをわかってもらうために、たたくなどしてしつけをしている
- 認知症によりどこかへ勝手に出てしまうので、部屋に閉じ込めている
- 認知症や寝たきりで外聞が悪いので、外出させなかったり、訪ねてくる人がいても会わせなかったりしている
- 年金通帳、預金通帳などを管理し、本人に無断で使っている
- 人前でおむつを替えたり、しばらく裸のままにしておいたりすることがある

～一人で悩むよりまずは相談を～

【相談・問合せ先】

福祉課 地域包括支援センター ☎75-6007

おしらせ

がん検診を受けましょう！

健康への第1歩は今の自分の体の状態を知ることです。その方法として、本町では集団健診を実施しています。生活習慣病の多くは、自覚症状無く進行しますので、年に1度は健診を受けましょう。

【11月の集団検診日程】

【日時】 11月2日(土)

午前8時30分～10時30分受付

【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
「ほのぼの」

【持ち物】 各受診券、健康保険証、
お薬手帳（お持ちであれば）

【内容】 ●特定健診 ●後期高齢者健診

●がん検診

（胃（バリウム）、大腸、結核・肺、
子宮頸部、乳）

●肝炎ウイルス検査

※感染対策のため、特定・後期高齢者健診、胃・
子宮・乳がん検診は事前に予約が必要です。
定員がありますので問合せください。

オアシスの会に参加しませんか

この会は、がんを経験された人が1人で悩まず、同じ経験をされた人と話ができる場所を作りたいという町民の思いでできました。

『がん』は多くの方が発病する可能性が高いと言われていています。同じ病気を体験したからこそ話すことで分かち合え、気持ちが楽になることが期待できます。

今回のオアシスの会は体操教室を予定しています。気軽に参加ください。

※申込み不要。

【日時】 11月14日(木)

午前10時～正午頃

【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
ほのぼの 介護指導室

【問合せ先】 保健センター福祉課

☎75-4101